

2025 年度

二チイキッズいま保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2026年1月5日（月）～1月31日（土）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2026年 1月 30日（金）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	「おもいっきり遊ぶ おもいっきり学ぶ」の保育理念に則り、一人ひとりの子どもの気持ちを受容、寄り添い、気持ちを汲みとることを大切にしました。心も体も安心・安全な生活環境の場所であるように努めた。
子どもの発達援助	「子ども主体」にした興味関心、発達に応じて活動計画を立てた。子どもの様子に応じ柔軟な保育を実践しながら、遊びの展開を想定した事前準備を今後も取り組みたい。
保護者に対する支援	送迎時にその日の子どもの様子を丁寧にお伝えしながら、話やすい関係構築を意識して取り組めた。保護者の気持ちを確認し、家庭と園で足並みを揃える事を意識し今後も保護者に寄り添い支援を行っていききたい。
保育を支える組織的基盤	定期的な職員会議、週1回の全体ミーティングを実施。職員が1チームとなる事で補い合いながら助け合う事が出来た。課題に対してタイムリーにアクションし早期改善へ向けて行動できた。

総評
<p>保育理念や保育方針を理解した上で、子どもたちの興味や成長に応じた保育計画を立て、取り組むことが出来た。</p> <p>具体的には、食育活動の内容を工夫し、バリエーションを増やしたことでより楽しく食に関心が持てるよう促せた。子どもの気持ちを敏感に汲み取ると共に情報を把握し、保育実践に対して想像力を磨いていきたい。</p> <p>今後も子どもたち、そして保護者が安心できる場所である為、全職員が1チームとなり、向上心を忘れず自己研鑽に努め、同じ方向性で団結し選ばれる園を目指していきましょう。</p>